
奈良市

子ども会議

報告書 2016



目次

I 奈良市子ども会議の概要	1
1 奈良市子ども会議について	1
2 奈良市子ども会議開催状況	1
3 ファシリテーター	1
4 子ども参加者	2
5 サポーター	3
II 奈良市子ども会議の開催	4
1 奈良市子ども会議の内容	4
2 振り返りシート集計結果	10
3 アンケート集計結果	16
III 奈良市子ども会議意見書	20
IV 意見書に対する答え	28

別冊資料

- 平成28年度奈良市子ども会議 意見書(原本の写し)



I 奈良市子ども会議の概要

1 奈良市子ども会議について

奈良市では、子どもたちが、今を幸せに生きることができ、将来に夢と希望をもって成長していけるような、子どもにやさしいまちづくりを目指して「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」を制定し、平成27年4月から施行しました。

奈良市子ども会議は、この条例の規定に基づき、子どもの意見表明や参加を支援するための取組で、この会議に参加する子どもたちが子どもにやさしいまちづくり等について話し合い、出された意見をまとめ、市長に提出することを目的としています。

また、提出された意見に対しては奈良市としての回答を作成し、公表することとしています。

2 奈良市子ども会議開催状況

(1) 開催日・テーマ・参加人数

回	開催日	テーマ	参加人数
第1回	平成28年7月28日(木)	「仲間と出会い、市長に提案するテーマを選ぼう」	37人
第2回	平成28年8月2日(火)	「市長に提案するテーマについて語り合おう！」	34人
第3回	平成28年8月4日(木)	「テーマを深めよう 市の担当者と語り合おう」	30人
第4回	平成28年8月9日(火)	「テーマを深めよう 意見書の下書き」	30人
第5回	平成28年8月16日(火)	「私たちがつくる意見書」	32人
—	平成28年8月22日(月)	「市長への意見報告会」	28人

(2) 開催時間・場所

- ▶ 開催時間 午前10時から正午まで
- ▶ 開催場所 奈良市役所 北棟6階 第21会議室

3 ファシリテーター

特定非営利活動法人 子どもの権利条約総合研究所関西事務所所長 浜田 進士

(アシスタント)

ひと結び 代表 佐野 岳章

NPO法人ファザーリングジャパン関西副理事長 和田 憲明

※ 和田氏は第2、3、5回に参加

4 子ども参加者

10歳から17歳までの子どもを対象に、公募等により募集し、37名の子どもが参加しました。

内訳：（小学生18名・中学生13名・高校生6名）（男子21名・女子16名）

（応募受付順・敬称略）

	氏名	学校／学年	性別		氏名	学校／学年	性別
1	ふじもと 藤本 レイナ	三笠中学校 3年	女	20	こいで ゆい 小出 結衣	三笠中学校 2年	女
2	おおば りょうご 大庭 遼吾	明治小学校 4年	男	21	いばらき じゅん 茨木 潤	鳥見小学校 5年	男
3	たなか ゆういちろう 田中 裕一朗	登美ヶ丘小学校 5年	男	22	かわの みこと 河野 美琴	一条高等学校 2年	女
4	おだ てつや 小田 哲也	春日中学校 2年	男	23	とや まりあ 戸谷 まりあ	一条高等学校 2年	女
5	ごとう けいと 後藤 啓人	西大寺北小学校 5年	男	24	あらき ゆうた 荒木 優汰	一条高等学校 2年	男
6	くらた みほ 倉田 美穂	鼓阪小学校 6年	女	25	おおの ゆうき 大野 友喜	一条高等学校 2年	男
7	なんぶ あき 南部 安紀	三笠中学校 3年	女	26	よしもと ふう 吉本 風	一条高等学校 1年	男
8	いばらき めぐ 茨木 恵	京都教育大学附属桃山 中学校 1年	女	27	やまね たいせい 山根 大誠	一条高等学校 1年	男
9	ふじもと だいき 藤本 大貴	富雄北小学校 6年	男	28	さかい みつる 坂井 充	都南中学校 2年	男
10	よしおか はつお 吉岡 初音	都跡小学校 5年	女	29	よしの ひろあき 吉野 弘晃	三笠中学校 3年	男
11	ふじい だいすけ 藤井 大輔	鳥見小学校 6年	男	30	さかい ゆうひ 阪井 優晃	富雄北小学校 5年	男
12	むかいやま はると 向山 温登	二名中学校 2年	男	31	なかつじ しずか 中辻 静香	辰市小学校 6年	女
13	むかいやま まなと 向山 愛都	青和小学校 5年	男	32	つじもと いちた 辻本 壱太	辰市小学校 6年	男
14	せきぐち かずま 関口 和真	右京小学校 5年	男	33	おくだ ゆうあ 奥田 勇空	辰市小学校 6年	男
15	にしおか ゆきひろ 西岡 幸浩	帝塚山中学校 2年	男	34	あんどう もえ 安藤 萌	辰市小学校 6年	女
16	いとう にじか 伊藤 虹架	鼓阪小学校 5年	女	35	いしろ わかば 井代 若葉	辰市小学校 6年	女
17	のだ まなみ 野田 真未	三笠中学校 3年	女	36	おおた そらの 太田 天乃	三笠中学校 2年	女
18	のだ のぞみ 野田 望未	三笠中学校 1年	女	37	はらだ あおい 原田 碧	富雄第三小学校 5年	女
19	おがわ 小川 ジャンカルロ	三笠中学校 2年	男				

5 サポーター

奈良市内に在住または在学している大学生等を対象に募集し、6名の大学生が参加しました。

(応募受付順・敬称略)

	氏名	学校／学年	性別
1	つじ ななこ 辻 菜々子	帝塚山大学 2年	女
2	ふじい まなか 藤井 愛華	奈良教育大学 2年	女
3	くめ あやか 桑 綾香	奈良教育大学 4年	女
4	にかいどう たいき 二階堂 泰樹	奈良教育大学大学院 2年	男
5	たにがき とおる 谷垣 徹	奈良教育大学 3年	男
6	きたがわ みずほ 北側 瑞歩	奈良教育大学 3年	女



Ⅱ 奈良市子ども会議の開催

1 奈良市子ども会議の内容

(1) 第1回「仲間と出会い、市長に提案するテーマを選ぼう」(7月28日開催)

10:00 開会

- ・開会あいさつ
- ・事務局紹介

10:05 ファシリテーター紹介

子ども会議のねらいと全5回のスケジュールを説明

10:10 アイスブレイキング

- ・共通ルールについて確認

10:40 4つのテーマについて説明し、話し合いたいテーマを選んでもらう。

(模造紙で壁に掲示)

- ① いじめ
- ② 財政
- ③ 環境
- ④ 居場所・遊び場

※ 今回の奈良市子ども会議では、子ども参加者募集の際に「話し合いたいテーマ」を書いてもらいました。そこで出された意見を4つのテーマに分類し、子どもたちに提示しました。

11:10 グループ分け

子どもたちが選んだテーマごとに5~7名のグループに分かれる。

11:20 休憩(お菓子・ジュース)

11:30 グループで話し合い

- ・自己紹介
- ・なぜこのテーマを選んだか

11:50 全体での振り返りとまとめ(振り返りシートを記入してもらう。)

12:00 閉会

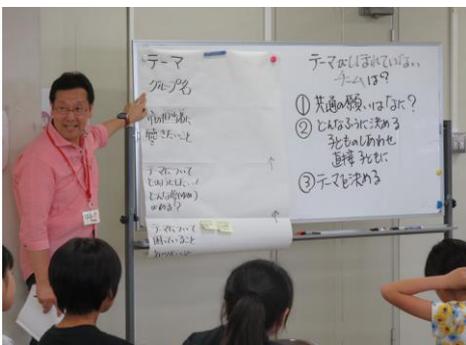
◆ 奈良市子ども・子育て会議 岡田 和夫 委員にご視察いただきました。



(2) 第2回「市長に提案するテーマについて語り合おう！」(8月2日開催)

- 10:00 開会
- ・ 前回の振り返りと本日のねらい、流れの確認
 - ・ 共通ルールについて確認
 - ・ 今日のゴール「テーマについて話し合い、市の担当者への質問を考えよう」
- 10:10 グループワーク「テーマを具体的に絞り込む」
- ・ 共通の願いの確認
 - ・ 優先順位の決め方の再確認
 - ・ テーマの決定
- 10:30 グループワーク「テーマについて意見を出し合う」
- ・ 模造紙を4段に分割し、最上段(1段目)にテーマ、メンバーの名前を記入する。
 - ・ 模造紙の最下段(4段目)にテーマに関して困っていること、知りたいことをポストイットに書いて貼っていく。
- 11:00 休憩(お菓子・ジュース)
- 11:10 グループワーク(続き)
- ・ 模造紙の3段目にテーマについてどのようにしたいか、どんな夢があるのかをポストイットに書いて貼っていく。
- 11:30 グループワーク(続き)
- ・ 模造紙の2段目に市の担当者に聞きたいことを考え、ポストイットに書いて貼っていく。
- 11:50 グループワーク(続き)
- ・ グループ名を考える。
- 11:55 全体での振り返りとまとめ(振り返りシートを記入してもらう。)
- 12:00 閉会

◆ 奈良市教育委員会 都築 由美 教育委員にご視察いただきました。



(3) 第3回「テーマを深めよう 市の担当者と語り合おう」(8月4日開催)

10:00 開会

- ・前回の振り返りと本日のねらい、流れの確認
- ・共通ルールについて確認
- ・今日のゴール「テーマに関わる市の担当者に質問をして、より実現性の高い提案内容を考えよう」

10:10 アイスブレイキング

10:15 グループワーク「市の担当者に質問したいことを話し合う」

10:30 市の担当者入室(10部署、14名)

- ・各担当者自己紹介

10:40 市の担当者に各グループの中に入ってもらい、質疑応答をする。

11:15 休憩(お菓子・ジュース) ※市の担当者退室

11:25 グループワーク「市の担当者と話してわかったこと、考えたことを話し合う。」

11:35 グループワーク「市長への要望・提案を考え、書き出す。」

- ・昨年の子ども会議で出された意見等を参考にする。

11:55 全体の振り返りとまとめ(振り返りシートを記入してもらう。)

12:00 閉会

◆ 奈良市子ども・子育て会議 岡田 和大 委員にご視察いただきました。



(4) 第4回「テーマを深めよう 意見書の下書き」(8月9日開催)

10:00 開会

- ・前回の振り返りと本日のねらい、流れの確認
- ・共通ルールについて確認
- ・今日のゴール「市長への提案を絞り込み、意見書の下書きを作成する。」

10:05 アイスブレイキング

10:15 グループワーク「意見書の下書きを作成する」

- ・テーマについての提案や市長への要望、自分たちができることを考え、掘り下げる。
- ・A3用紙を4分割し、次のように書き込む。
 - ① 提案 「具体的にどんなことを私たちは提案するのか」
 - ② 理由 「なぜこの提案をするのか。この提案を実現することで何をを目指すのか。」
 - ③ 要望 「この提案のために、市長に何を要望するのか。どんなことをしてほしいのか。」
 - ④ 私たちができること 「提案実現のために子どもたちができること」

11:00 休憩(お菓子・ジュース)

11:10 各グループの途中経過を発表してもらおう。

11:30 グループワーク(続き)

- ・再度話し合い、意見書の様式に下書きをする。

11:55 全体での振り返りとまとめ(振り返りシートを記入してもらおう。)

12:00 閉会

◆ 奈良市教育委員会 都築 由美 教育委員にご視察いただきました。



(5) 第5回「私たちがつくる意見書」(8月16日開催)

- 10:00 開会
- ・前回の振り返りと本日のねらい、流れの確認
 - ・共通ルールについて確認
 - ・今日のゴール「市長への意見書を作成する。」
- 10:05 アイスブレイキング
- 10:10 グループワーク「意見書の作成」
- 11:10 休憩(お菓子・ジュース)
- 11:20 グループごとに意見書を読み上げてみる。
- 11:40 市長への意見報告会の進行について話し合う。
- ・発表の順番、各グループの発表時間、発表の方法等
- 11:55 全体での振り返りとまとめ(振り返りシートと全体を振り返ってのアンケートを記入してもらう。)
- 12:00 閉会

◆ 奈良市教育委員会 都築 由美 教育委員にご視察いただきました。



(6) 市長への意見報告会（8月22日開催）

- 9：00 事前打ち合わせ
・意見報告会の進行について確認する。
・意見報告の練習を行う。
- 9：45 開会
・市長あいさつ
・出席者紹介
- 9：55 市長へ意見書提出
- 10：05 各グループごとに意見発表・市長との意見交換
① 教室をすずしくしよう！！
② 室内外で遊べるレジャースポットを作りたい
③ いじめをゆるさない！！
④ 過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう
⑤ 廃園になった幼稚園の使い方
⑥ 公園で球技ができる
⑦ 心地よい町づくり
- 11：05 ファシリテーター浜田進士氏からのあいさつ
- 11：10 閉会



2 振り返りシート集計結果

奈良市子ども会議の各回で子どもたちにその日を振り返るアンケート(振り返りシート)を記入してもらい、子ども会議についての意見を聞きました。その集計結果は次のとおりです。

回答者数	第1回 37名
	第2回 33名(途中退席1名)
	第3回 30名
	第4回 30名
	第5回 32名

(問1) 楽しかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%								
とても思う	27	73%	24	73%	25	83%	24	80%	26	81%
そう思う	9	24%	8	24%	5	17%	5	17%	6	19%
そうでもない	1	3%	1	3%	0	0%	1	3%	0	0%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	37	100%	33	100%	30	100%	30	100%	32	100%

(問2) わかりやすかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%								
とても思う	23	62%	20	61%	24	80%	24	80%	25	78%
そう思う	14	38%	10	30%	6	20%	6	20%	7	22%
そうでもない	0	0%	3	9%	0	0%	0	0%	0	0%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	37	100%	33	100%	30	100%	30	100%	32	100%

(問3) 話しやすかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%								
とても思う	30	81%	26	79%	22	73%	24	80%	27	84%
そう思う	5	14%	6	18%	8	27%	6	20%	4	13%
そうでもない	2	5%	1	3%	0	0%	0	0%	1	3%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	37	100%	33	100%	30	100%	30	100%	32	100%

(問4) 今日の子ども会議に参加して、感じたこと、気づいたこと、考えたことなど…なんでも書いてください！

① 第1回

- ・ 2回目の参加でしたが、第1回目の子ども会議とても楽しい2時間でした。去年もお会いしたことのある方や初めての方もおられました、全5回でまた交流を深めていきたいです。ジュース・お菓子もありがとうございます！！
- ・ 外国人や、観光客などの安心して観光するにはどうかや観光場所をもっと増やすなど考えました。
- ・ 小学生同士の方が話しやすく、しっかりはなせた。
- ・ 去年と人気のあるグループがちがうなと思った。
- ・ いろいろな考えの人がいて自分の気持ちを伝えて、相手の気持ちを知れてよかった。相手が分かりやすく気持ちを教えてくれて納得いく言葉で話してくれた。
- ・ 学校のクラスより意見や言いやすくていいと思う。いろいろな意見を言えて楽しかった。
- ・ 今日できたグループで2回目のときによりよい提案になるように話し合っていきたいです。この会議に参加して、去年会った子ども会えたりといろんな交流ができる場だと感じられました。
- ・ 4つに分けて意見を話すと、いろいろな地域の様子や、直した方がいいことがわかった。
- ・ 話し合うことがとても楽しかったです。他の人と自己紹介もとても楽しかったです！！
- ・ 少し緊張をしていたけど、思ったより楽しく話せてよかった。
- ・ 小学生同士の方が話しやすかった。
- ・ 去年、参加していたメンバーとまた会うことができ、とてもうれしかった。この短い時間をもっともっと楽しみたいです！
- ・ この会議で奈良がよくなることがわかった。知らない人とかと仲良くなれたからよかった。いろいろなことを話したりすることができてよかった。次の会議を楽しくやりたい。
- ・ 話しやすいです。高校生や中学生と話すのもわるくない。楽しい。
- ・ みんなのいろいろな意見ができて、とても楽しかったです。
- ・ いじめについてみんなで話し合い、たくさんの事がわかった。
- ・ 2度目の参加で、1回目の子ども会議のときに参加していた人とまた会えたりしたのでうれしかった。こうやって、多学年、他校の人と接するのはとてもよいことだと思う。
- ・ 子ども達が話し合う場所や時間をもっと増やした方がいいと思いました。
- ・ 「いじめ」という事に対して、短いながらも深く考えることができたのではないかと思います。
- ・ 似ている考えの子たちを集めての話し合いはスムーズにいけたと改めて感じた。話し合いにつまっても大学生や大人の方たちがうながしてくれてとても話しやすかった。これをとおして友達の輪も広がるかも・・・
- ・ みんな同じような考え
- ・ 案外みんなよく考えていた
- ・ 自分より年下の子達の方がいい意見を出していたことにすごいなと尊敬した。話しやすい子がたくさんいて、人見知りな自分でも話すことができた。
- ・ 子どもの施設について話し合いができた。
- ・ いつも話さないような歳の人たちと話すことになったので少し話しづらかった。
- ・ それぞれがそれぞれの意見をしっかりと持っていて素晴らしいと思った。
- ・ 最近の小学生はとても頭が働いていてすごいなと思った。財政を安定させるためにまだまだ工夫できる点がいっぱいあると思った。お菓子がおいしかった。
- ・ いじめというのは、とても複雑なものだと思いました。
- ・ 何回か参加しているんですが、やっぱり奈良市のこととなると考えさせるものがあります。今日も深く考え奈良市をよくしようと思いました。
- ・ おもしろかった。楽しかった。
- ・ 中学生や高校生や他校の子とほとんど交流した事がなかったけど楽しかった。2～3回交流するけど楽しみ♪
- ・ コミュニケーションとれるか心配だったけどみんなやさしくしてくれたから楽しい。ほかの学校もクーラーという

意見があることがわかった。用事がなければ全ていきたい。

- ・今まで知らなかった事が知れた。話し合いの中に入れて友達関係が築けた。
- ・休憩中はお菓子もジュースも食べたり飲んだりできたのですごく楽しかったので、また来たいです。今日のお昼は楽しく過ごせました。
- ・いっぱい人がいて、自分が考えれる範囲だけでなく、いろんな人の意見を聞いて、考えの視野が広がった！
- ・2時間があつという間でした。誰とでも話しやすかったし、大学生の方々のサポートもあって楽しい時間になりました。また、小学生ならではのやわらかい頭にはすごいなと思っし、みんな自分の意見をしっかり持っていて尊敬しました。これからの会議が楽しみです。
- ・緊張していましたが、やさしそうな人がたくさんいて、次からもできるだけ参加していきたいなと思っています。

② 第2回

- ・テーマが決まっていないのからスタートして今日のゴールまで進むことができるかとても不安でしたが、なんとか目標とするところまで終わることができて良かったです。グループの皆は自分が考えてもみなかった意見がたくさん出ていてとってもおもしろかったです！！
- ・みんなの話がすごくおもしろかった。
- ・いっぱいしゃべれた。
- ・クーラーにかたよらず話せた。
- ・おもしろかったです。
- ・全員いろんな意見を出していた。楽しかった。
- ・みんなたくさんの意見を出していた。おもしろかった。
- ・今日、グループといっしょにやったけど、とっても楽しかったです。おもしろかったです！！
- ・次は市の担当の人が来るので、少し緊張します。
- ・自分たちの意見を大人に聞いてもらえればいいなと思った。
- ・前の会議よりいろいろと書くことができた(自分の意見)。次の会議は市の担当の人がくるからその時にいろいろ聞きたい。
- ・とても楽しかった。
- ・いろいろな意見が聞けて楽しかったです。
- ・いじめについて、ふせんに書いて、発表しているんな事がわかった！
- ・グループになって、話し合っ初めてお互いの考えがわかったし、楽しかった。最初は不安やったけど、とても楽しかった。
- ・SNSからもいじめは発生するけど教員はあまり対応できていない？
- ・いじめという難しいことでしたが、今回も楽しく話し合いができた。明後日の質問で具体的なことを出して一つの答えが出されるようにしたい。
- ・やっぱり球技をしたい！！
- ・楽しかったです。
- ・最初、ドリームランドがダメになったのが、残念だった。
- ・前回より人は少なかったが、積極的に参加できた。
- ・内輪の人ばかりだったので話しやすかったが、堅い意見が多くなってしまった。
- ・意見をたくさん出し合うことによる一体感を感じられてよかった。
- ・奈良市もまだまだ改善の余地があると思った。小学生の柔軟な考えに助けられた。
- ・僕はLINEを持ってないからよく分からないけどSNSなどのいじめはどんなものなの？
- ・楽しかった。おもしろかった。
- ・自分の班では、グリーンカーテンの話をしていて、ときどき話がずれていたけど、前よりは話し合いが上手くできた。次はもう少し、意見を言いたい。

- ・今日は、前回より、しゃべったと思う。今日も、けっこう意見を言ったと思う。次はもっと言うことが目標。
- ・わからない事もあったけど、どういう事ですかと聞くとしっかり答えてくれてうれしかった。
- ・今日は、前回とちがうかったけど、すごく楽しかった。意見がたくさん言えたので、すごくすっきりした。
- ・自分の中にある考えは、同じテーマでも他の人は全然考えている事が違うと思った。
- ・真面目にするとところは真面目に、楽しくするところは楽しく頑張りました。これからも楽しい子ども会議が楽しくなっていくと感じました。
- ・前回も同じことを考えていてびっくりした。とても楽しかったです。

③ 第3回

- ・ポイ捨て条例・美化促進地域など初めて知りました。私の知らないところで色々なことをしてくださっていることに気づきました。来年また課の方(担当者)に聞く機会があれば、小学生でもわかる説明をお願いします。今回少しわかりにくいところもありました。
- ・思っていたのとすごく違ってびっくりしました。
- ・しっかり話をきけた。話せた。書けた。大人の事情を知った。
- ・質問タイムはもうちょっと長い方がよかった。
- ・市役所の方の話がわかりやすかった。質問の答えがほしい予想通りだった。
- ・今日、子ども会議での質問で「美化促進地域」があるということ、条例があるということが初めて知ることができました。また、私たちが実現したらうれしいなということでも、大変なことがあるということも分かりました。そして私たち子供のために大人の方が真剣に考えてくださっていることも分かりました。
- ・今日、市長さんに質問して、書くことが出てきた。とても楽しかったです！！次の8月9日はどんなことするのかとても楽しみです！！
- ・次の4回目も楽しみです。
- ・いろいろな大人の事情があるんだなあと思った。
- ・昨年の子ども会議とちがう今年の第3回はとても充実していてとてもよかったです。このような市の職員をお呼びして質問をすることは来年の子ども会議にも行ってほしいです！！
- ・今日の子ども会議は、市の担当の人がきてくれて知らなかったことが知れたからよかった。美化促進地域が知らなかった。
- ・次回が楽しみです。一応、制作してることには驚いた。でも、外国人用のを作った方がいいと思いまーす。
- ・奈良市が、過疎地域に対して取り組んでいる方針が分かって、新たな発見がありました。
- ・市の関係者の方と話すことによって、提案したいことを明確にすることができました。自分は奈良市のことを知っているようで知らないんだなと思うところが多々ありました。
- ・質問することはとても緊張しましたが、いじめについて考える上で資料となることはたくさん教えてもらいました。本当に良い企画だったと思います。提案も具体的なことを考えることができました。
- ・色々なことを聞くことができた。小学生が現実に圧倒された感じもした。新しいユニークな発想を出すのが難しい。
- ・奈良県には特産物がないと思っていたけど、意外とあって驚いた。それをどうやって、皆に知ってもらえるか考えていきたい。
- ・もう使われていない施設なんて残っていないと思っていたけれど、まだまだたくさんあることを知った。
- ・空いている施設の数が多いというのが意外と多くて驚いた。何をすることも金があることを改めて思った。
- ・奈良市で遊具の新設が推進されていることを知れてよかった。財政的に公共施設を建てるのが難しいのだと確認できた。
- ・市の担当者の方が僕たちの意見を真剣に聞いてくれて、頑張ったかいがあったなと思った。
- ・ネットパトロールについて 奈良の「いじめ」についてのアンケート調査の結果 「いじめ」に対する先生たちの対応など

- ・色々なことがわかった。
- ・今日はじめて市の担当課の人たちに来て色々な質問をして、今日はじめて知ったことがあったから良かった。
- ・みんなと話すこともできるようになったし、まあ、今日もよかったと思う！
- ・なぜ廃園になるのかの内容で少子高齢化などの言葉が難しかった。
- ・意見をたくさん言えたので、すごく楽しかったし、また、来たいなと思います。次の子ども会議では、今日よりもたくさん意見を言って、すっきりしたいと思います。
- ・市の担当の人から聞いてくれて、話しやすかったし、いっぱい説明してくれたのでとてもわかりやすかった。
- ・ひぼうちゅうしょう かいてい いじめ対策課の方々が熱心に聞いてくれたし、話してくれたから、真剣にすることができた。また、自分が考えた質問を分かりやすく、伝わりやすく言うことは難しかったが、自分の意見として言うことができるのはうれしかった。いつもは意見を言うことが少ないので、いい経験だなと思う。

④ 第4回

- ・今日もとても進みました！下書きも大体は書いて自分のチーム名も決まりました＼(^0^)/「Best Smile Team ☺」です。明るく笑顔で次回もがんばります！
- ・高2はついていけない。
- ・楽しかった。
- ・おもしろかった。
- ・お金を考えず、どんどん意見を実行してほしいです！！
- ・言いたいことが何でも言えた！詳しく見ていくと、色々な重要なことが見えてきた。
- ・今日、少し発表できた。とても楽しかった。緊張した。
- ・とても楽しかったのでまた次の5回目も来たい。
- ・みんなで協力してしっかり話し合うことができた！とても充実した1回になりました。
- ・チームの名前を考えるのが難しかった。前の会議より話しやすかった。
- ・いろいろな意見がきけて楽しかったです。
- ・SNSについて、いじめなどの事をまとめました。
- ・市長さんへの「提案」についての意見交換をみんなでできてよかった。話し合いもはずんだし、とても楽しかった。
- ・途中から参加しても丁寧に教えてくれたのでとても参加しやすかったです。
- ・SNSを知ること、SNSのいじめなくせと思う。
- ・「SNSのいじめの危険性を伝える」という提案にしぼれて良い会議となった。いじめの表紙を考えることができたなど有意義な時間を過ごすことができた。
- ・球技ができるためにいろいろな工夫ができる。
- ・具体的に決まってきた。
- ・小学校の時の野活や、校外学習のこととかを色々思い出せた。
- ・要求や提案が順調に考えられていって心地よかった。やりたいことが絞られたので満足です。
- ・考えた提案を市長に提案して、通るか分からないけど、皆で考えた案なので自信がある。
- ・具体的に書くというのは、難しいと思いました。
- ・楽しかった。おもしろかった。
- ・何回か1回目より自分から話せるようになった。
- ・うちわがまわると、自分も話に参加しなきゃと思い、話したら話やすかった。
- ・色々な面白い考えが出て楽しかったし勉強になった。
- ・発表とかもあってすごく楽しかったです。今日、初めての発表だったけど、うまく言えて、うれしかったです。
- ・話がまとまらなく、私から司会が変わったら私がしようとしたことと他の人がしようとしたことでそれぞれちがうということが分かった。
- ・いろいろあった。楽しかった。色々な意見を話せた。

⑤ 第5回

- ・次回、市長に自分たちの思いを伝えれるよう精一杯がんばります！！
- ・どうしたら外国人や他の地域に来てもらうかを考えました。そんなにすぐみんなの意見がかみ合わないのに気づきました。みんなで協力すれば(みんなで考える)と、考えやすかったです。
- ・いっぱいしゃべれた。
- ・楽しかった。(3名)
- ・机がちらかってた。みんなで協力できた。
- ・市長さんに提出するよい提案ができたと思います。とてもよかったです。
- ・机がちらかっていた。清書を書く時、みんなで協力してできた。(見せ合って)分担すると早くできた。
- ・次は市長に会って提案するから緊張します。
- ・おもしろかった。
- ・今回の子ども会議は時間が足りないと感じたので、来年は第4回の最後あたりから清書に入っていけるようにしてほしいです。
- ・今日は時間が短く感じました。次の会議に市長が来るから楽しみです。
- ・来年も母が許可を下してくれれば来ます。話しやすかった。
- ・色々な意見がきけて楽しかったです。
- ・市長さんに話すことをしっかりと発表できて、緊張したけれど、うまくできてよかったです。
- ・他のグループの発表を聞いてよかった。
- ・市長に発表して考えてもらえるといいなと思いました。
- ・前回考えたことを今日はより詳しく改めることができた。22日の練習もできたし、とてもよかったです。
- ・公園で球技がしたいと思った。
- ・市長への要望が完全にまとまったのでよかった。
- ・今日は大学生と1つ上の先輩がいなかったので、自分がまとめ役になって、話合えて、プレッシャーもあったけど、がんばれた。
- ・完璧を求めると奈良市にしてもらいたいことはいろいろあることが分かりました。
- ・提案を書くところどこに書けばいいのかわかんなかったところがあったりしました。あまりうまく発表できてなかったと思うので発表をもう1回やりたいです。
- ・ぼくたちの思いが市長さんに分かってくれたらいいと思った。
- ・今日は司会ができた。でも、予行練習では立っていただけだから22日はがんばりたい
- ・いつもより言ってない(前より)
- ・マジックパバが面白かった
- ・今日まで、すごく楽しかったです！！また、中学生になっても、高校生になっても来たいです！！
- ・あまり今日は意見を言えなかったけど満足できた
- ・22日、上手にできるか分からないけど、練習できたので、まだ大丈夫だと思いました。今日で最後なのが少しだけさみしいです。また来年も参加できたらいいなと思います。
- ・始めはドキドキしていましたが、最後はとてもたのしかったです

3 アンケート集計結果

第5回奈良市子ども会議の際には振り返りシートの他に奈良市子ども会議全体を振り返ってのアンケートを子どもたちに記入してもらいました。その集計結果は次のとおりです。

回答者数 32名

(問1) 奈良市子ども会議のことを何で知りましたか。(1名からの複数回答あり)

選択肢	人数	%
しみんだより	5	12%
チラシ(学校)	10	24%
学校での案内	13	32%
奈良市のホームページ	0	0%
子育て@なら	0	0%
子ども未来部Twitter	0	0%
友達や保護者からの紹介	7	17%
口コミ	0	0%
その他	6	15%
計	41	100%

(その他)

- ・忘れました
- ・お兄ちゃん
- ・家に案内が届いた(2人)
- ・母や姉
- ・去年の子ども会議

(問2) 奈良市子ども会議についてご満足いただけましたか。

選択肢	人数	%
満足	27	84%
やや満足	4	13%
普通	1	3%
やや不満	0	0%
不満	0	0%
計	32	100%

(その理由)

【満足】

- ・交流も深まり、毎回学んだりたくさんを感じたりすることができました
- ・みんなで考えたり協力すると、楽しかったからです。
- ・いろいろ話せたから。
- ・どんなに自分勝手な意見でも否定せずに実現しようとしてもらえる
- ・意見が言いやすい。ちがう学校の人と話せる
- ・楽しく参加することができたから
- ・みんなで話をするとき、話しやすい空間をつくってくれたから
- ・最初はとても緊張したけど、ゲームがあって、緊張がほぐれてしゃべりやすかったです。
- ・去年以上に充実して内容が楽しくなっていたから
- ・とても楽しかったから
- ・みんなと話せたことで一す。
- ・いろいろな角度からの意見が聞けたから。

- ・中学校の人や高校の人などたくさん人がいたけど、話やすく、わかりやすかったから
- ・楽しかったから
- ・市長に提案できて、その話し合いが楽しいからです。
- ・いじめのことを改めてしっかり考えることができたから。関係者への質問はとても良いことだと思う。考えるうえでの資料となったから。
- ・自分の意見が通ったらそのとおりになってうれしい
- ・ある程度生産的な意見を具体化させることができたから。
- ・お菓子やジュースが毎回もらえて、楽しく話し合えたから。
- ・他の学校の人とも、いっぱい話せたから。
- ・自分の意見を聞いてもらえる。わからない事があれば教えてくれる
- ・会議もすごく楽しくて、こういう機会はあまりないし、お菓子やジュース、図書カードを出すのは、すごく良いと思いました。
- ・自分の思ったことを言え、聞けたから。
- ・いろんな人と話し合うことができたし、何より気兼ねなく話せる雰囲気がとてもよかったです。
- ・いろんなことをしっかり話し合えた。

【やや満足】

- ・トランプの手品のやり方を教えてくれないから
- ・去年より分かりやすかった。
- ・大人の事情を押し付けすぎると子供の本音が出なくなると思ったから
- ・他の子と交流できるから！！

【普通】

- ・意見をあんまり言ってないから。けど楽しい

(問3) 奈良市子ども会議を通して自分の意見を言うことができましたか。

選択肢	人数	%
充分できた	20	63%
できた	11	34%
どちらともいえない	1	3%
あまりできなかった	0	0%
まったくできなかった	0	0%
計	32	100%

(問4) 奈良市子ども会議に参加して、奈良市のまちづくりにより興味・関心をもつことができましたか。

選択肢	人数	%
充分できた	17	53%
できた	14	44%
どちらともいえない	1	3%
あまりできなかつた	0	0%
まったくできなかつた	0	0%
計	32	100%

(問5) 奈良市子ども会議に来年もまた参加したいですか。

選択肢	人数	%
とても参加したい	17	53%
参加したい	11	34%
どちらともいえない	4	13%
あまり参加したくない	0	0%
参加したくない	0	0%
計	32	100%

(問6) 奈良市子ども会議に参加して、良かったところ、悪かったところ、変えてほしいと

ころなど、自由に感想や意見を書いてください。(開催時期、回数、場所、内容など)

- ・もう少し(あと1回か2回でも)会議の回数を増やしてほしい。清書にももう少し時間をかけたかったです。でも、と一つでも楽しかったです。
- ・よかった所は、考えるばかりじゃなくて、手品、トリック、お菓子を用意してくれてすぐやる気がアップしました。悪かった所は全くありません。変えてほしい所も全くありません。良かった所ばかりでした。
- ・いっぱいしゃべれた。
- ・一度、市役所の人に質問することで、より深めることができました。
- ・2時間しかなく少しいやだった。
- ・回数を増やす。
- ・昨年と比べて、提案がかぶったりと大変だったけれど、でも楽しく参加できてとてもよかった。
- ・今回は一つに絞れて良かった。詳しくできた。
- ・楽しかったので、来年もできたら参加したいです。
- ・第3回目で市の担当職員が来てくれたことがよかったと思った。
- ・去年と違い、最初からテーマが決まっていたところが良かったです！来年はどのような会議になるのか楽しみです。
- ・はじめてだったけど、お兄ちゃんがいたし、とっても楽しかったので良かったです。
- ・良かったところ・環境、悪かったところ・なし、変えてほしいこと・なし
- ・楽しかったです。
- ・11時にお菓子タイムがあって休憩できるのが良かったです。マジックもあって楽しかったです。
- ・前回より、話し合いの時間が増えてよかった！
- ・私は前の子ども会議に出席していないので前のことは、わかりませんが、来年もあるのならば来年は友達も誘って参加したいと思いました。
- ・この会議でたくさんの方たちと交流ができ、奈良のことについてしっかり考えることができました。関係者の方へ質問をしたり、みんなで一つの意見をまとめるなど、とても貴重な経験ができました。
- ・もっと回数を増やしてほしい
- ・全部を通して楽しかった。

- ・意見書の記入の仕方が茫洋としていて分かりにくかった(提案の欄の書き方)。全員が意見を言えるシステムだったので非常によかった。
- ・お菓子、ジュース、更には図書カードがもらえて本当にうれしかった。大学生が来てくれることで不安もなくなり楽しく話し合うことができた。
- ・そもそも子どもが知らない市の活動があると思うので、予算まで見たいとは言わないが、どんな課があつて、どんな仕事をしているかは見えるようにしてほしい。
- ・提案を書くところで「その他」みたいなところをつくってほしいです。
(どこに書けばいいのか分からないことなどを書く場所や補足説明など)
- ・自分たちの意見が市長に言えるところが良かったと思った。
- ・良かったところ・クーラーにかかるお金など知らなかった事が知れた。
悪かったところ・はじめに自分から言えなかった(意見を)
- ・良かったところ・分からないところを分かるまで教えてくれた。
悪かったところ・なし。変えてほしいところ・もう少し時間をとってほしい。
- ・いろいろな新しい事が知れた。やさしくはまちゃんさんが教えてくれた。
- ・良かったところ・子供が飽きないようにしている。すごく楽しい。
悪いところ・遠い。時間が短い。
- ・11時にお菓子休暇があつてしっかり休めました。会議に参加して良かったです。固すぎるわけでもなかったし、だからって、ずっと遊んでいるわけでもなく、良い雰囲気でも話し合いをできたことはとても良い経験になりました。
- ・この問題ができたとしても、次の問題が出てくると思うので、それを次の会議に考えていきたいです。



Ⅲ 奈良市子ども会議意見書

奈良市子ども会議で出された子どもたちの意見をまとめ、市長に提出するための意見書を子どもたち自身の手で作成しました。その内容は次のとおりです。

平成28年度奈良市子ども会議では、子どもたち自身が話し合うテーマを考え、7つのグループにわかれて議論を進めました。

そして、テーマについて出された多くの意見を「要望」や「提案」、「提案からぼくたち・わたしたちができること」として意見書にまとめてくれました。

なお、この意見書の原本は子どもたちによる手書きの意見書になっていますので、この報告書の別冊資料としてその写しを添付しています。

[テーマ・グループメンバー一覧]

「教室をすずしくしよう！！」

小田 哲也
中辻 静香
辻本 壱太
安藤 萌
井代 若葉

「廃園になった幼稚園の使い方」

後藤 啓人 奥田 勇空
倉田 美穂
茨木 恵
藤本 大貴
河野 美琴

「室内外で遊べるレジャースポットを作りたい」

野田 望未
荒木 優汰
大野 友喜
吉本 風
吉野 弘晃

「公園で球技ができる」

田中 裕一郎
藤井 大輔
茨木 潤
阪井 優晃
原田 碧

「いじめをゆるさない！！」

伊藤 虹架
小川 ジャンカルロ
小出 結衣
坂井 充
太田 天乃

「心地よい町づくり」

藤本 レイナ 野田 真未
南部 安紀
吉岡 初音
向山 温登
向山 愛都

「過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう。」

大庭 遼吾
関口 和真
西岡 幸浩
戸谷 まりあ
山根 大誠

(1) 「教室をすずしくしよう!!」意見書

[テーマ] 教室をすずしくしよう!!

[チーム名] team COOL!!

[提 案]

- ・ 扇風機の修理や、数を増やしてほしい
- ・ 市内全ての学校に冷水機を設置してほしい

[提案の理由]

- ・ 扇風機
 - ▶ 全員が風に当たれるようにしたいから = みんな「平等」に勉強できる
 - ▶ 暑すぎて、勉強、テストなどに集中できないから
- 修理・数を増やしたら… ⇒ 集中できる（勉強に） ⇒ 学力UP☆
- ・ 冷水機
 - ▶ 冷たい水が飲みたいから
 - ▶ 水道水より「熱中症」になりにくい

[要望]

- ・ 扇風機の首ふりを直してほしい
こわれてない学校や、こわれている学校もある
- ・ 冷水機を学年に1つつけてほしい
ついてない学校がある（主に小学校）
- ・ クラスの扇風機を合計3つにしてほしい
今はそれぞれ横に1つずつついている。あと1つ天井につけてほしい。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

- ・ 扇風機や冷水機を壊さないように大切に使う ⇒ みんなの事を考えて使う
- ・ 水の無駄遣いしない ⇒ 飲める分だけ出す
- ・ 電気を節約する ⇒ 扇風機をこまめに消すようにする
(学校で話し合う事)
- ・ 冷水機の使い方のルールを学校で決める

(2) 「室内外で遊べるレジャースポットを作りたい」意見書

[テーマ] 室内外で遊べるレジャースポットを作りたい

[チーム名] レジャースポット作り隊

[提 案]

室内外で遊べる場所を作る。そして、子どもたちが安心して遊べる施設を作ってほしい。

[提案の理由]

家の中で遊んでいる子どもが多いと聞いたので、家から出て遊べるところを作りたいと思ったからです。

また、「室内外」と言った理由は、室外だけでは普通の公園と同じだし、夏場に熱中症などの体調不良に対応できないうえ、従来の公園と同じでは人が集まらないと考えているからです。市が運営をすることで職員や警備員などを置くことができるからです。

[要望]

廃園になった幼稚園を利用して、室内外で遊べるレジャースポットを作ってください。

具体的には幼稚園のグラウンドに遊具を設置し、室内は積み木やオセロ、本を置くといった形のレジャースポットです。

遊具は、砂場、ブランコ、すべり台、ジャングルジム、シーソー、鉄棒、スプリング遊具などを想定しています。

また、防犯の面は警備員などを常駐させることで解決できると思います。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

- ・私たち市民に対してアンケートをとってもらい、そのアンケートから造ってほしい物や、設置してほしい物を集計、検討し、より良いレジャースポットへとする。
- ・ボランティア活動として地域の人々に呼びかけてもらい、教育方面の学習、体験をする場として提供してもらったり、中高生からの本の読み聞かせをしてもいいと思います。
- ・いらなくなったおもちゃなどを寄贈します。

(3) 「いじめをゆるさない!!」意見書

[テーマ] いじめをゆるさない!!

[チーム名] いじめをなくし隊!!

[提 案]

SNSのいじめの危険性を生徒だけでなく先生や保護者にも伝えてください。

[提案の理由]

・ SNSでのいじめは防ぎにくいからです。

昔はネット掲示板でいじめが行われていたため、ネットパトロールなどで監視することができていました。しかし、今はLINEなどのSNSでいじめが行われるようになったため、いじめが見えにくくなりました。

・ SNSのいじめを知らない人が多いからです。

保護者や先生はSNSの危険性を実感する機会が少ないから。

[要望]

・ いじめアンケートにSNSのいじめの欄を具体的に入れる。

今まではアンケートのその他欄にしかSNSでのいじめを書けなかったので内容があいまいになりやすかったです。なので、「SNSの中で何でいじめを見ましたか。または受けましたか。」というような具体的な欄を入れてほしいです。

・ なるべく先生全員にSNSについて教える。

課の人が来てくださったときに「先生方がいじめについて講習会を受けている。」と聞いたのですが、SNSについてはあまり話されてなかったのでSNSについても話してほしいです。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

私たちはポスターで生徒にいじめをなくすことを呼びかけます。また、SNSの危険性について身近な先生や保護者に教えます。

そのほかにも、学校の全校集会でいじめをなくす呼びかけをすることを学校に提案します。

(4) 「過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう。」意見書

[テーマ] 過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう。

[チーム名] T.Y.M.R.K (ティムルク)

[提 案]

小・中・高で段階的に過疎地域と触れ合う機会を作ってほしい

[提案の理由]

- ・色々な人に過疎地域のことについて興味を持ってもらいたいから。
- ・せっかく子供の時に過疎地域に行ったけど、多くの人があることを忘れてしまっているので段階的に触れ合う機会を作ることで大人になってからも思い出してまた来てもらうため。
- ・安定して多くの人に来てくれたら奈良市の財政UPにつながるから

[要望]

市長に学校での取り組みとして過疎地域での民泊などを取り入れることを要望します。

具体的には、

小学生については、過疎地域には行きますが、その地域のことを学ばず、野外活動のみを行っているので、過疎地域について知ってもらえません。なので、ぼくたちは、キャンプファイヤ-の時に地域の人にその地域のことを話してもらうことや、野外活動の一部に、農家体験などの社会見学などを取り入れることを提案します。

中学生については、小学生に続いて体験を深めるということで、過疎地域に校外学習として交流を深めます。

高校生については、小・中学校のまとめとして、民泊を行い、大自然の神秘を感じ、地域の人と交流を深めます。

小・中・高と段階的に過疎地域と触れ合うことで、大人になってもう一度行きたい場所になります。そうすると、過疎地域に人がたくさん集まり、地域が活性化します。この企画が奈良市で成功すると奈良県で行うことも考えています。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

- ・中・高生がポスター、パンフレットを作って奈良市の色々なところに置かせてもらう。
- ・高校の生徒会で過疎地域についてのプリントを作って他校に配付し、市の高校生に宣伝することです。

(5) 「廃園になった幼稚園の使い方」意見書

[テーマ] 廃園になった幼稚園の使い方

[チーム名] うみがめたこ

[提 案]

廃園になった幼稚園を有効活用するためには、

- 1 普段、子供が気軽に遊んだり、勉強したりできる場所にしてほしい。
- 2 たまに、子供が主体になって運営する地域の行事を行う場所にしてほしい。

[提案の理由]

私たちの地域で廃園になった幼稚園、なりそうな幼稚園が多く、活用されていないところもあり、その施設を子供が遊んだり、のびのびできる施設にするといいと思ったから。

[要望]

- ① 図書室…地域で集めた本を使う
- ② 文房具室…みんなの家で使わなくなった文房具を集める
- ③ リサイクル…いらなくなったものを使う
- ④ 体験ルーム…大人が子供にいろいろなことを教える（料理など）
- ⑤ 倉庫…種類別に分ける（ボールなど）
- ⑥ ホール…バスケットコートなどをつくる

グラウンド…遊具を取りこわさない。ボールを使えるようにする → 柵を高く

プール…そのまま幼稚園のプールを使う。夏だけ使う

イベント（月1回）

- ・リサイクルショップ…子供たちが地域で集めた不用品を売る
- ・おばけやしき…子供たちがおどかす
- ・縁日…屋台などを子供たちにやってもらう
- ・ものづくり体験…おもちゃの作り方などを教えてもらう

役割

小	そうじ、片付け
中	ものの整理、動かす
高	子供とふれあい職業体験
大人	監視、ボールの管理
老人	体験をさせてくれる

他に…

- 1 避難所にする
- 2 非常食をたくわえる
- 3 避難経路を示す
- 4 災害対策の講習会を行う

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

- ・友達を誘う
- ・イベントの宣伝を学校でする
- ・ルールを守る（使ったものはなおす、年下をいじめない、ものを持って帰らない）
- ・リユースできるものを集めに行く
- ・小学生が掃除をする

(6) 「公園で球技ができる」意見書

[テーマ] 公園で球技ができる

[チーム名] 球技軍団

[提 案]

自治会長さんと一緒にボール遊びのルールをつくりたい！

[提案の理由]

ルールを作ると安全に遊ぶことができる！

近所の人に迷惑がかからない。

一緒に遊べるからけんかしない。

自治会長さんと一緒にルールを決めることで近所の人にも納得してくれて、近所の人々の気持ちも分かる。

学校では球技ができないので遊べるようにしたい。

[要望]

自治会長さんに市長さんが会う機会があれば、市長さんからボール遊びについて話していただきたいです。

自治会長さんと会う機会をいただき、相談して公園でのボール遊びのルールを決めたいです。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

自治会長さんと相談してボール遊びのルールを決めます。

同じ地区の人に決めたルールをポスターなどで伝えます。

しっかり決めたルールを守ります。

(7) 「心地よい町づくり」意見書

[テーマ] 心地よい町づくり

[チーム名] Best Smile Team☺

[提 案]

美化促進地域(※1)の範囲を広げて、「ポイ捨て条例」(※2)を広めてほしい!

※1 今現在の「美化促進地域」は三条通り、大宮通り

※2 「ポイ捨て」に対し、罰則を含めた、「奈良市ポイ捨て防止に関する条例」のこと

[提案の理由]

- ・ 課の方が来てくださったとき、「ポイ捨て条例」を初めて知ったし、とても良い条例だと思ったから。
- ・ 「美化促進地域」の範囲を広げる。
↓
奈良市がきれいになる。
↓
自分たちの意識が高くなる。 と思ったから。

[要望]

- ・ 学校の長い休みなどでポスターや作文を作る宿題を出してもらおう!
なぜかという、小学生の人にもポスターや作文を通して学び・知ってほしいからです。
- ・ 観光地や駅周辺も「美化促進地域」に!
- ・ 「美化促進地域」をよりたくさんの人に知ってもらうため、小学4年生以上や覚えてもらえるような印象に残りやすく、インパクトのある名前に変えてほしい!
- ・ 「ポイ捨て条例」の意味をより多くの人に知ってもらうため「奈良しみんだより」「新聞」「きらめき奈良」「看板」「CM」などにのせる。

[提案からぼくたち・わたしたちができること]

- ・ 「ポイ捨て条例」などを友達にしゃべったりして広めます。
理由は、友達にしゃべると友達は親やそのまた友達にしゃべる。そうして、市民全体にポイ捨て条例を広めたいからです。
- ・ 学校の清掃活動を一生懸命頑張ります!
- ・ 私たちはまだ使えるものを再利用すると…
→ ごみを減らすことができます。ごみが減ると…
→ 町がきれいになります☆

私たちはポイ捨てを絶対にしません!

IV 意見書に対する答え

[テーマ]

教室をすずしくしよう！！

提案：「扇風機の設置・修理をしてほしい。市内の学校に冷水機を設置してほしい。」について

【担当課：教育総務課】

夏の暑い時期のつらい授業も、扇風機と冷水器を設置し教室をすずしくすると、勉強に集中でき学力アップにつながるという提案ですね。

扇風機は、全てのクラスに扇風機を1台増やし3台にということですが、扇風機を1台増やすことで、クラスみんなに平等にどのくらいの風が当たるのか、それによってどのような効果があるのか、まずはいくつかの学校で測定してみたいと思いますので協力をお願いします。

奈良市内の学校でどのようにするのが一番良いのか一緒に考えていきたいと思います。

また、冷水機ですが、みなさんは毎日水筒を持ってきているのでそれでお願いします。ただし、中学生はクラブ活動があるので、全学校に最低1台はあるように設置したいと思います。



室内外で遊べるレジャースポットを作りたい

提案：「室内外で遊べる場所（子どもが安心して遊べる施設）を作ってほしい」について

【担当課：FM推進課・子ども政策課・子ども育成課・生涯学習課】

廃園になった幼稚園は市の事業で利用したり、地域の方々が利用したり、小学校に入る前の子どもたちが集う場所として利用したり様々な利用の方法が考えられます。また、多くの施設はかなり前に建設された建物になるのでそのまま使用できるか等も考えなくてはなりません。これらのことから廃園になった幼稚園をレジャースポットに使用することをすぐに決めることは難しい状態です。

室内外で遊べ、子どもたちが安心して遊べる施設としては児童館があります。ここでは体育室や図書室、会議室などがあり、体育室では簡単なスポーツなどで自由に体を動かすことができ、図書室では自由に本を読んだり、将棋やトランプなど思い思いに遊んだりと楽しむことができます。長期休業中などはイベント等も開催していますのでぜひ利用してまた意見を聞かせてください。

また、地域には公民館があり、公民館を身近に感じてもらえるように親子や子どもたちを対象としたイベントを開催しています。夏休みには、映画会や野外活動など、それ以外の期間には歴史、文化、科学など様々な分野の体験活動ができる講座や絵本や紙芝居等を取り入れた講座などを開催しています。講座はそれぞれの公民館によって異なりますが、みなさんも近くの公民館のイベントにぜひ参加してみてください。



いじめをゆるさない！！

提案：「SNSのいじめの危険性を生徒・先生・保護者に伝える。」について

【担当課：いじめ防止生徒指導課】

最近、SNSを使ったいじめが増加していると聞いています。すでに小中学校で実施したアンケート調査で、SNSでのいじめについての質問をしています。中学生については、「ストップいじめ なら子どもサミット」を行ったときのアンケートで、SNSの質問を取り入れました。SNSを使ったいじめは、人目に付きにくいことから、これからも「SNSでいじめをされたことがありますか」「SNSでいじめをしたことがありますか」など、SNSでのいじめも発見できるような質問を小中学生ともに設けていきます。

SNSを使ったいじめのことを先生や大人に言いに行っても「私、SNSに詳しくないからわからない。」という返答にならないよう、先生や保護者にSNSの危険性について勉強してもらう機会を今後もつくっていきます。

児童生徒のみなさんが自分たちで「いじめをなくすために何ができるか。」ということを考えて行動することは大切なことで、効果があると思います。また、ポスターを描いて呼びかけるという方法もありますが、奈良市内の学校が一つになって、「いじめをゆるさない学校」にするための取組をしてみてもはどうでしょうか。教育委員会では、2月に奈良市の中学生が集まり、「ストップいじめ なら子どもサミット」を開催し、その中で、SNSによるいじめを取り上げました。

今後は、いじめの問題をみなさんの力で解決するため、一人一人の考えを出し合い、奈良市の学校からいじめをなくすために行動することが、安心・安全な学校生活を送ることにつながると思います。これからは、私たち大人もみなさんと一緒にいじめの事を考え、いじめの問題に立ち向かっていきます。



過疎地域に人を呼び込み、宿泊してもらおう

提案：「小・中・高校で段階的に過疎地域と触れ合う機会を作ってほしい」について

【担当課：奈良ブランド推進課・学校教育課・生涯学習課】

奈良市では農家での民泊を進めており、8月には奈良市立一条高校の生徒4名が、月ヶ瀬地域の3農家に分かれて宿泊する農家民泊を試験的に行いました。

今後は小学生や中学生にも、民泊参加をお願いしていく予定です。

校外学習や修学旅行に参加する生徒を受け入れる農家の方へも協力をお願いし、宿泊研修の受け入れができる仕組みづくりに努めていきます。

今後は、提案にもあったように、小・中学生の学校宿泊体験でも、農家の方のお話を聞くことのできる機会や山間地域の方とふれあい交流できるような機会を取り入れていくなど、山間地域のことももっと知ってもらい、そしてもっとたくさんの方がきてもらえるような取組みを考えていきます。

また、山間地域には奈良市野外活動センターがあります。「親子農業体験」や、「野外料理とホテルの夕べ」「いきもの調べ隊」など、自然と触れ合うことのできる取組を行っていますので、ぜひみなさんも参加してください。



廃園になった幼稚園の使い方

提案：「子どもが気軽に遊んだり勉強したりできる場所にしてほしい。子どもが主体となって運営する地域の行事を行う場所にしてほしい」について

【担当課：FM推進課・子ども政策課】

廃園した幼稚園を子どもが気軽に遊んだり勉強したりできる場所や子どもが主体となって運営する地域の行事を行う場所として利用することについては、現在一部の廃園で子育てスポットに利用するなどして実施しています。今後もこのような利活用方法や利用できる子どもの対象年齢の高い施設を設置することなども含めて検討していきたいと思います。また廃園の利用方法については、子どもの利用以外にも、他の部署での利活用やその地域に住んでいる方の意見なども聴きながら検討していきたいと考えています。

なお廃園を再利用するときには、施設の古くなっている度合いや耐震性、施設の運営方法、そのための費用の確保、などを考える必要があります。

「子どもが気軽に遊んだり勉強したりできる場所にしてほしい。」「子どもが主体となって運営する地域の行事を行う場所にしてほしい」という提案については、「子どもの居場所・遊び場づくり」の取組に関わるととても大事なことです。実現できないかと考えています。ただし、FM推進課からの回答にもあるように施設が古くなっていることやその地域に住んでいる方の意見なども聴きながら進めていく必要があります。ですので、すぐに実現できるかどうかの答えはできませんが、市役所内の関係課と一緒に、実現できないか考えていきます。



公園で球技ができる

提案：「自治会長と一緒にボール遊びのルールをつくりたい。」について

【担当課：子ども政策課】

公園でのボール遊びは法律で禁止されているわけではありませんが、公園は小さな子どもやお年寄りまで様々な人が利用するのでボール遊びをしていてボールが当たったり、ボールが公園の外へ出て迷惑になったりすることがあるので奈良市の公園ではボール遊びが禁止になっています。

しかし、みなさんがボール遊びをしたいという気持ちを持っていることもわかります。

まずは一つの自治会からスタートしてみようということで、ある地域で子どもたちと自治会の方々との会議をもつことになりました。第1回目は子どもたちが持っている意見や思いを伝え、大人たちがそれを聞き、質問する形で進みました。今後は子どもたち自身がボール遊びや公園に関して自分たちができることについてまとめ、話し合いを進めていく予定です。

この自治会では、みなさんの提案をきっかけに周りの大人たちも子どもたちの意見や思いを聞き、子どもたちが暮らしやすいまちにしようと一緒に考えています。

このような取組が全市に広がっていけば良いと考えています。



心地よい町づくり

提案：「美化促進地域の範囲を広げ「ポイ捨て条例」を広めてほしい。」について

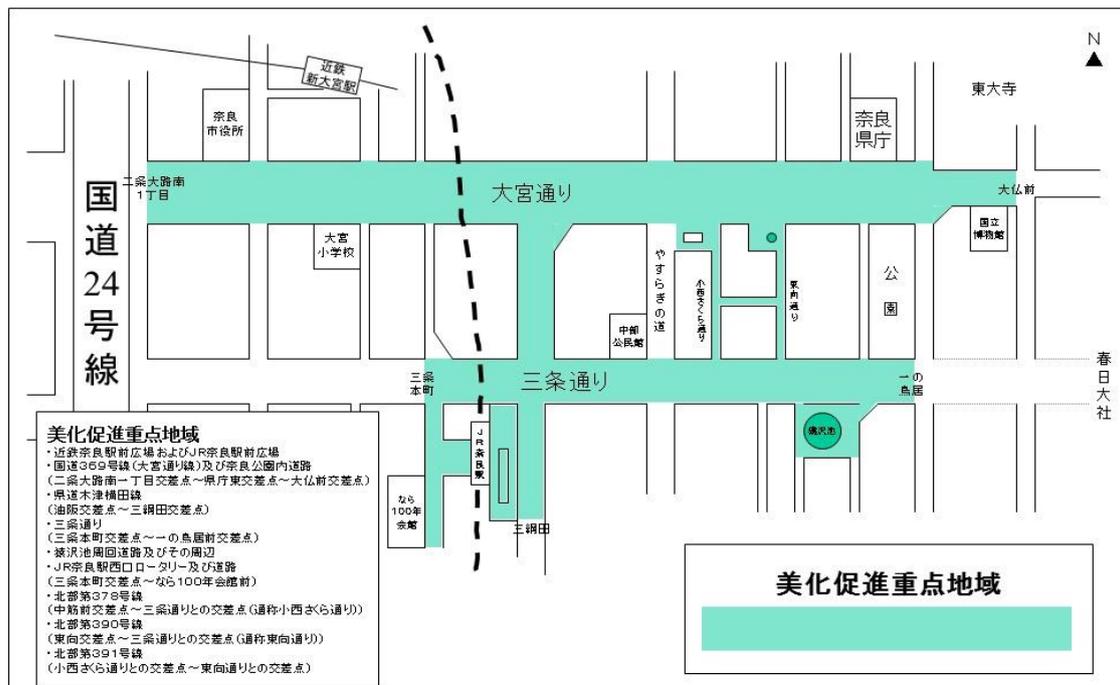
【担当課：環境政策課・学校教育課】

奈良市では、JR奈良駅や近鉄奈良駅周辺を既に美化促進重点地域に指定しています。また、奈良公園は、奈良県が管理している県の条例でポイ捨ては禁止されています。

また、奈良市ポイ捨て防止に関する条例や美化促進重点地域の名前を、インパクトのあるものに変えるのはより多くの人に知ってもらうための方法として有効であると考えますので、印象に残りやすいキャッチフレーズの活用を検討し、しみんだよりや奈良市のホームページなどでポイ捨て条例を啓発します。

さらに、夏休みを利用したポスターなどの募集も検討します。

美化促進重点地域





平成28年度奈良市子ども会議集合写真

第1回奈良市子ども会議開催時撮影(平成28年7月28日)

平成28年度奈良市子ども会議報告書

平成29年3月

【発行】

奈良市子ども未来部子ども政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話:0742-34-4792 FAX:0742-34-4798

E-mail:kodomoseisaku@city.nara.lg.jp